



Jonan Rotary

DIST. 2530R.I. ROTARY CLUB
OF AIZUWAKAMATSU JONAN

会長／岡本恭宜 幹事／大竹康美
 広報・会報小委員会／遠藤憲治・山口 廣
 例会日／火曜日12:30～13:30
 例会場／会津若松駅前 会津迎賓館
 ☎0242(25)3311
 事務所／会津若松市追手町3-24
 ☎0242(29)5866・FAX0242(38)2895
 URL <http://www.aiaiaizu.com/rotary/wakamatsu-jonan.html>

Weekly Report

2009年9月15日(火) 第1183回(本年度10回)例会

- 点 鐘 岡本 恭宜君
- ロータリーソング それでこそロータリー
- 四つのテスト 鶴川 俊一君

本日のプログラム

地域セミナー報告

次週のプログラム 9/22(火)

法定休日



会長挨拶 岡本恭宜君

皆様こんにちは。

まずはイチロー選手、大リーグで9年連続200安打おめでとうございます。108年ぶりに大リーグ記録をぬりかえたということで、歴史的な快挙でありました。WBC優勝に始まりまた新たな感動を私達に与えてくれました。

話は変わりましたが、先日、小山会員のお見舞いに行っていました。数ヶ月前に、剣道の指導中に転倒して腰椎を骨折されたそうです。一ヶ月近く安静にしていなくてはならなくて、そのせいで足の筋肉が落ちて動くのに少し困っているとの話でした。でも声の調子は相変わらず強く、今度の会津対新潟の剣道の試合では監督をやるのでリハビリに励むと元気におっしゃっていました。早く回復されて、また元気にロータリーに復帰されることを心よりお祈りいたします。

続きまして9月12日、会津大学でロータリー財団セミナーがひらかれました。中村ロータリー財団副委員長さんにはお忙しい中、出席頂きましてありがとうございました。のちほどセミナーの報告の方も宜しくお願いいたします。

そして9月12日、13日と今回我がクラブで後援して

おります、第三回鈴木規夫エンジョイゴルフイン会津大会が開催されました。12日はプロによるジュニアたちへのレッスンと懇親会、13日は、アルツ磐梯メロウウッドゴルフクラブで、ジュニア14名総勢140名余でチャリティゴルフコンペをおこないました。会津、郡山、福島から集まった子供たちはプロ達のレッスンに眼を輝かせ嬉々として指導を受けていました。我がクラブも創立25周年の記念事業の一つとして、青少年育成への奉仕という立場からジュニア達に記念のカップを贈りました。子供達がゴルフを通して、フェアプレイ精神に始まるマナーをしっかりと学んで立派に成長してもらいたいとおもいます。そして才能と努力がマッチすれば、近い将来世界的なゴルファーがこの会津から出てくるやもしれません。楽しみに待ちたいとおもいます。

今週は、ザ・ビートルズのリマスター盤を買いに行ったのですがどこも売り切れで、購入予約してきました。言うまでもなく世界の人々に音楽を通して多大な影響を与えたビートルズをもう一度聴き直したいとおもったのです。ちょうど大学に入学した時に「Let it be」が流行っていたのを覚えています。その折々の曲に付随した昔の記憶がよみがえってきます。

以上、今週の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

大竹康美君



- 1 年次計画書・週報 接手
(岡崎城南会・喜多方R.C・喜多方中央R.C)
- 2 チャリティーパーザー協力のお礼状 接手 (会津若松中央R.C)

委員会報告

出席委員会

若林俊彦 委員長

出席	欠席	出席率	出席率訂正
25名	4名	25/29=86.20%	85.67%

ニコニコBOX

松川正光 副委員長

湯田(和)君 9/12～13日開催されました第3回エンジョイゴルフイン会津大会もレッスン会に80人、前夜交流懇親会に100人、ゴルフ大会に150人と盛大に開催することが出来ました。感謝感謝感謝です。

野澤君 鈴木規夫エンジョイゴルフ御協力ありがとうございました。

平出君 お世話様になります。中村さんセミナーで苦勞様でした。

岡本君・渡部君 本日もよろしくお願い致します。

松川君 エンジョイゴルフ成功(裡)に終わったとの事、大変で苦勞様でした。当日お手伝い出来ず申し訳ありませんでした。

R財団BOX

平出祐一 委員長

湯田(和)君 ゴルフ大会の実行委員会を努めて下さった皆様、ご協賛賜りました皆様、参加者の皆様に重ねて感謝申し上げます。テレビ局も取材にくるまで拡大してきますので、次年度はさらに広げて青少年の育成にサポートしていきたいと思っております。

遠藤君 もう秋です。イモ煮が食べたくなりました。

岡本君 中村R財団副委員長さん、先日は地区セミナー出席ありがとうございました。

平出君 お世話になります。

米山奨学金BOX

黒澤 功 委員長

湯田(和)君 地区大会の会議も大詰めになってきました。今週は14日・16日・18日と打ち合わせがあります。尚18日は市内の会長幹事もコ・ホストクラブの願いとして出席を予定しております。岡本会長・大竹幹事宜しくお願い致します。

岡本君・遠藤君 ニコニコ・R財団に同じ。

黒澤君 本日もお世話様になります。

本日のプログラム

各セミナー報告

社会奉仕
セミナー
報告



遠藤憲治委員長

8/29(土)リステル猪苗代にて
(会長・遠藤君出席)

水保全が中心的なテーマ
講師 日本大学工学部名誉教授 中村玄正先生の「猪苗代湖の水質と課題」についての講演は大変興味深いものだった。「猪苗代湖の水質が悪化しつつあるが、民・産・学・官の連携協同によって水質保全を図ることが福島県民の健全な目標と考えた。健全な自然環境(大気・土壌・水・生態系)があってはじめて全生物の健全な日常が約束されるという先生の主張がよく理解できた。

米山記念
奨学会セ
ミナー報
告



黒澤 功委員長

9/5(土)郡山地域職業訓練
センターにて
(会長・黒澤君・手代木君出席)

普通寄付金

一人¥6,000(年間)

特別寄付金

会員の心の浄財をお願い
致します。

地区米山記念奨学会推進委員会

手代木和之君

ロータリー米山記念奨学事業について

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。

この歴史は50年以上前にさかのぼります。戦後の日本の生きる道は平和しかない、それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか。平和を愛し、青少年に手をさしのべた「日本のロータリーの父」米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、1952年(昭和27年)東京ロータリークラブは海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年(昭和42年)に文部省を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。1971年(昭和46年)RI会長代理として日本を訪れたRI理事務総長ジョージ・ミーンズ氏から日本独特の優れた国際理解活動であると称賛され、その拡大に一層努めるようにと公式の場で激励されるに及んで、その意義と地位が実質的に公認され、世界に類を見ない日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動となりました。

米山記念奨学会の特色としては、その規模です。米山奨学生の採用数は年間800人で、世界規模で展開されているロータリー財団国際親善奨学生の年間採用数と同じです。これだけの外国人留学生を支援している奨学団体は事業規模、採用数とも日本国内では民間最大です。これまでに支援した奨学生数は累計で1万5,130人(2009年4月現在)その出身国は世界116の国と地域に及びます。

〈続きは次回掲載致します〉

R財団
セミナー
報告



中村壽一副委員長

9/12(土)会津大学にて
(会長・中村君出席)

